

平成31年度

温暖化防止にみんなで取り組む

従来編

福島議定書事業 (事業所版)

参加者募集のお知らせ

「福島議定書」事業は、事業所の皆様が、自ら目標を定めて地球温暖化対策の実施を知事と「議定書」として取り交わし、取り組んでいただく事業です。

※平成30年度は、約200事業者(約1,600事業所)に参加いただきました!



地球温暖化防止のための皆様へのメッセージ

地球温暖化に関する様々な課題を解決するためには、私たち一人一人が暮らしや企業活動などの中で意識して、行動していくことが重要です。

福島県では、事業所の皆様の自主的な地球温暖化対策を推進するため、「福島議定書」事業を実施しています。

これまで、様々な業種、規模の事業所に参加いただき、設定した目標達成に向けて、創意工夫をこらした素晴らしい取組を実践していただいております。

かけがえのない地球の未来、そして私たちのふるさと「福島県」の環境を守り、次世代につないでいくため、「福島議定書」事業の輪を更に広げ、共に地球温暖化対策に取り組んでいきましょう。

平成31年4月 福島県知事 内堀雅雄



福島県の地球環境保全のキャラクター「エコたん」

対象 地球温暖化対策に取り組む意思があり下記の取組が実施できる県内事業所(業種・規模不問)

取組内容と申し込み分野(3つから1つ以上を選択ください。)

取組内容	期待される効果	お申し込み分野
節電・節水、ゼロエミッションなどの省エネルギー・省資源活動	二酸化炭素の排出量削減による 地球温暖化緩和への貢献	1. 緩和分野
建物への遮熱施工、風水害対策、熱中症予防製品の開発など	被害防止軽減や新規ビジネスによる 気候変動適応への貢献	2. 適応分野 <small>新設</small>
プラスチックごみ対策	社会の重点的な環境関心事への迅速な対応	3. 重点分野 <small>新設</small>

参加のメリット

参加事業所として広報します!

「福島議定書」参加事業所として広報媒体やイベントなどで広報します。

優良な取組事業所を表彰します!

取組結果を報告いただき来年2月に表彰いたします。



アドバイザー無料派遣が利用できます!

エコドライブ・省エネについて専門家を派遣します。

省エネ設備補助に応募できます!

中小企業の皆様を対象に省エネ設備の設置等を補助する県の制度に応募できます。

参加申込・
問い合わせ先

福島県庁 環境共生課

電話 024-521-7813 FAX 024-521-7927

E-mail giteisyo@pref.fukushima.lg.jp

募集期間

8月30日(金)まで

対 象

地球温暖化対策に取り組む意思があり、緩和・適応・重点(今年度はプラスチックごみ対策)の分野から1つ以上の取組が実施できる県内事業所(業種・規模不問)

スケジュール

■参加申込(4月1日~8月30日)

- 参加申込書(様式1)を提出してください。
参加申込いただいた事業所に、県が「福島議定書」を発行します。
- 事業所の状況に合わせて、登録する部門を選択してください。

部門	例
オフィス・店舗等	● 事務所 ● 金融機関 ● スーパー ● 卸売、小売業 ● サービス業 ● 飲食店 ● 医療機関、福祉施設 ● 大学 等
製造業等	● 製造業 ● 電力・ガス ● 印刷業 等
運輸・設備業・その他	● 運輸、交通 ● 廃棄物処理業 ● 設備点検業 ● 建設業 等 ● その他、上の2つに属さないもの

※部門の分類は、日本標準産業分類による分類と同一ではありません。

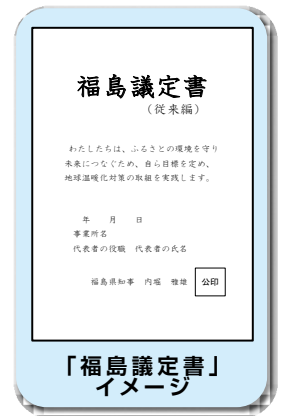
- 取組分野の目標を記入ください。
- 省エネアドバイザーの派遣を希望する事業所は緩和分野への取組をお願いします。

■取組実施(5月~10月より2~6ヶ月を選択)

- 地球温暖化対策を決め、取組を実施してください。
取組内容については、本パンフレットの取組事例を参考に御覧ください。

■結果報告(7月1日~11月29日)

- 取組結果報告書(様式2)を提出してください。
次年度の参加継続の意思を確認する項目もありますので、御注意ください。
- 緩和分野で二酸化炭素の排出量削減目標を達成した事業所に、「認定証」を交付します。



■表彰式(2月予定)

登録部門ごとに取組の優秀な事業所を表彰します。

- 事業種別部門(最優秀賞、優秀賞、入賞)
- 団体部門
- 奨励賞(取組分野別に選考します)

※表彰事業所の選考は、11月29日までに報告書の提出がなされた事業所を対象として行います。期日までの提出をお願いします。

その他の県事業の紹介

地域まるごと省エネ推進事業(事業者向け省エネ対策推進事業)

- ◆ 県では、地域ぐるみでの省エネを推進するため、県内の中小企業の皆様を対象に、省エネ設備の導入・改修に係る費用の一部を助成します。
- ◆ 補助対象設備は、LED照明などであり、省エネアドバイザーの診断を受けることを要件としております。

詳しくは、下記にまでお問い合わせください

環境共生課 温暖化対策担当
電話 024-521-7813
メール ontai@pref.fukushima.lg.jp

申込期限

7月31日(水)

- ◆ 補助対象設備
 - ・ 高効率照明(LED照明)
 - ・ 高効率空調
 - ・ BEMS(ビル・エネルギー・マネジメントシステム)

- ◆ 補助率 1/3以内

- ◆ 補助額(上限額) 80万(BEMS併設は100万円)
※補助率・補助額は一定の要件での優遇制度あり

地球温暖化の緩和、気候変動への適応とは

福島県が実施した気候変動予測では2090年頃の県内の年間平均気温は1980～2000年に比べ以下のように予測されています。

- 温室効果ガスの排出削減などに最大限努力した場合 +1.9℃
- 削減努力を全くしない場合 +5.3℃

福島県 温暖化予測 検索



温室効果ガス排出量の削減による
温度上昇を低く抑える取組

緩和

気候変動による悪影響を
抑える取組

適応

取組事例

地球温暖化を緩和するため、二酸化炭素の排出量削減につながる省エネルギー・省資源の取組及び関連する地域社会貢献活動

緩和分野

節電

- 冷暖房の温度調節
- 電気はこまめにスイッチ・オフ
- 省エネ器具の使用

節水

- 水道使用量の定期的な点検
- 節水器具の使用
- 蛇口をこまめに閉める

使用燃料の削減

- 自動車使用における省エネ
- 設備の省エネ

温暖化対策の取組意識向上のための工夫

- 地球温暖化担当部署(者)の設置
- セミナーやシンポジウムへの参加

職場交通マネジメント(クルマ通勤からの転換)

- 通勤手段転換等の呼びかけ
- 通勤制度の見直し

ゼロエミッション(廃棄物ゼロ)

- オフィスゴミゼロ
- 廃棄物の再利用

二酸化炭素の排出量が少ない電力への切替

- 再生可能エネルギーの導入
- 太陽光発電、燃料電池など創エネルギーの導入

社会貢献活動

- 環境教育の取組
- 環境保全活動

適応分野

気候変動に適応するため、風水害等の被害の防止・軽減とともに、適応をビジネス機会と捉えた企業活動及び関連する地域社会貢献活動

暑さ対策

- 熱中症ゼロの取組
- 遮熱塗装・断熱施工

風水害等の被害の防止・軽減

- ゲリラ豪雨に対策
- 災害時の事業継続

適応をビジネス機会と捉えた企業活動

- 熱中症予防対策
- 風水害対策

社会貢献活動

- 温暖化適応の普及啓発
- 地域の防災活動への協力

重点分野

社会的関心度の高い環境に関する事項である「プラスチックごみ対策」に対応するため、企業で実施している取組及び関連する地域社会貢献活動

対策例

- プラスチック製品から置き換え
- プラスチック製品の3R

社会貢献活動

- 温暖化適応の普及啓発
- 地域の防災活動への協力

広報活動

参加いただいた事業所を「福島議定書」参加事業所として広報します。

- ショッピングモール等でのパネル展示
- 参加事業所一覧のリーレットの作成・配布



「福島議定書」事業 事業所版 取組内容の ご紹介

オフィス・店舗等部門(従来編)

富士ゼロックス福島株式会社



平成30年度 福島議定書 取組結果報告 富士ゼロックス福島株式会社

弊社のおもな取組内容を次のとおりご報告いたします。

1 「節電」をはじめとする 各種啓発ポスターの無料配布

●福島県内の地方自治体や民間企業様における「電力使用量削減」のCO2削減などの推進・啓発にお役立ていただくため、弊社で制作したポスターなどを無料で公衆へ提供しています。サンプルとして約100種類の中から数点を活用しました。

2 環境ニュースの 発行による社内啓発

●「環境」に対する社員の意識を高めるため定期的に発行しており、各部署で掲示していただくことにより社内啓発を進めています。発行地域で昨年より今年で17箇所となり、最新号集計150部となりました。

3 「EMSレビュー」 「環境月報」による情報共有

●「EMSレビュー」は、毎月、管理職全員が出席する会議で、福島議定書と関連したCO2削減率目標の進捗状況のみならず、確認・共有するものです。
●「環境月報」は、毎月の環境パフォーマンス進捗状況をまとめたものです。自分たちの取組結果として、社員にその取組を確認してもらっています。

4 社会貢献活動、および 「CSR報告書」による情報公開

●社員の約90%が加入している社内ボランティア組織「富士ゼロックス福島-地域貢献部」を中心に、さまざまな社会貢献活動を実施してきました。
●会社として社員が活動しやすいよう時給・金銭的バックアップを実施しています。
●CSR報告書は、弊社の取組内容などをまとめたものです。これとおと、弊社と同じくCO2削減に向けてご苦労されているお客様に対し、参考としていただくための情報を提供しています。

「節電」をはじめとする 各種啓発ポスターの無料配布



環境ニュースの発行による社内啓発



EMSレビューによる情報共有



社会貢献活動

飯館村新春 村民のつどい



郡山市まちなか子ども 夢駅伝競走大会



わくわく子ども大学



とっておきの音楽祭 in ふくしま



エコキャップ運動



使用済み切手収集箱



「福島議定書」事業 事業所版 取組内容の ご紹介

製造業等部門(従来編)

アルパインマニュファクチャリング株式会社



アルパイン マニュファクチャリング株式会社

緑豊かな美しい地球を次の世代にも残したい。
アルパインは、グループ全体で、環境保全を意識し
低炭素社会の実現にむけて取り組んでいます。



1.各節電取組み

★天井及び断熱材追加

天井スペースを仕切り、
空調する体積を減少させ、空調効率を向上



追加した仕切りの裏に断熱材を敷きつめ、
さらに冷房機の効率化



★デマンド コントローラー を3工場で活用



★グリーンカーテン



2.環境意識向上取組み

★全社員向け環境勉強会(環境全般)



★みんなでエコチャレンジに参加



3.社会貢献

★近隣中小学校の 工場見学受け入れ



★エコキャップ運動



★地域イベント参加



「福島議定書」事業 参加申込書

※継続参加の事業所様へ

2～7に変更がある場合のみ提出ください。

なお、8については、報告時に取組結果報告書に記載ください。

1	提出年月日	年 月 日	本申込書を提出する年月日を記載してください。	
2	事業所名		事業所名を記載してください。この記載内容を「福島議定書」の事業所名として記載します。	
3	代表者	職名	代表者の職名及び氏名を記載してください。 この記載内容を「福島議定書」の代表者名として記載します。	
		氏名		
4	住所	〒 -	事業所の代表住所を記載してください。 (県からの郵送物等は、下記の担当者の住所にお送りいたします。)	
5	担当者	部署	担当者の所属部署、職名、氏名を記載してください。	
		職名		
		氏名		
		住所	〒 -	担当者の勤務する事業所の住所を記載してください。 上記代表住所と同じ場合は「同上」と記載してください。
		電話番号		担当者の電話番号、FAX番号、E-mailアドレスを記載してください。
		FAX番号		(県からの連絡については、可能な限りE-mailを使用していきます。御協力くださいますようお願いいたします。)
	E-mailアドレス			
6	登録部門	オフィス・店舗等部門	登録する部門を選んで、いずれか1つに「○」を記載してください。	
		製造業等部門		
		運輸・設備業・その他部門		
7	公表の可否		事業所名について、県の各種広報媒体での広報を希望しない場合は「×」を記載してください。	
8	取組分野	いずれか1つ以上の取組分野を選択し「○」を付け、目標を記入ください。		
		緩和分野(二酸化炭素の排出量削減) 二酸化炭素の排出量削減目標 基準年 平成 年度 削減目標 %	<ul style="list-style-type: none"> ●二酸化炭素の排出量削減目標を設定してください。(0%以上で記入してください。) ●二酸化炭素排出量の削減の基準となる年度を、平成28・29・30年度から選択してください。 ●基準年度に対する当該年度の二酸化炭素排出量削減目標量(%)を記入してください。 	
		適応分野(気候変動適応) 貴事業所が考える課題や防止・軽減を目指すリスク (○○なので、▲▲が想定されるので、) 取組目標 目標または対策(□□する、○○を目指す)	<p>記入例</p> <p>「(課題/想定されるリスク)なので、○○する。」という形式で記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●猛暑が想定されるので、熱中症ゼロを目指す。 ●ゲリラ豪雨が予想されるので、構内の排水路の保全に努める。 ●お客様が倉庫の暑さで困っているのので、遮熱塗装を普及する。 	
		重点分野(プラスチックごみ対策) 貴事業所が考える課題や防止・軽減を目指すリスク (○○なので、▲▲が想定されるので、) 取組目標 目標または対策(□□する、○○を目指す)	<p>記入例</p> <p>「(課題/想定されるリスク)なので、○○する。」という形式で記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●プラスチックごみによる海洋汚染が想定されるので、代替品の使用をする。 ●レジ袋の削減のため、マイバック推進運動を行う。 	

このページについては、下記の事業の希望がある場合のみ記載いただき、提出してください。

事業所名	
------	--

「みんなでエコチャレンジ」にも参加しましょう!

家庭での省エネ活動を促進する「みんなでエコチャレンジ」に参加して、家庭での地球温暖化対策にも取り組ましましょう。参加された方には抽選でプレゼントを差し上げます。

「みんなでエコチャレンジ」の応募用紙を従業員の皆様に配布し、家庭での取組も進めましょう。

応募用紙希望送付枚数				枚
送付先住所	〒			
担当者	所属		氏名	

省エネアドバイザーの派遣

- ◆ すぐに実施可能な運用改善を中心とした節電対策をアドバイスします。
- ◆ ちょっとした工夫で電気や燃料の削減につながります。
- ◆ 省エネ計画の立案に役立つアドバイスも行います。
- ◆ 更なる省エネ対策を希望する事業所の派遣依頼に無料で対応します。

※希望する事業所が多数の場合には、要望に添えない場合があります。

省エネアドバイザーの派遣を	<input type="checkbox"/>	希望します
	<input type="checkbox"/>	希望しません

エコドライブ講習会への講師派遣

- ◆ 職員のちょっとした意識の違いで、社有車等の燃費を向上させられます。
- ◆ 職員にエコドライブを学ばせたい事業所に対し、講師を無料で派遣します。
- ◆ 「エコドライブ10のすすめ」を中心に、環境と燃費にやさしい運転方法が学べ、事業所のガソリン使用を削減でき、安全運転にもつながります。

エコドライブ講師の派遣を	<input type="checkbox"/>	希望します
	<input type="checkbox"/>	希望しません



※希望する事業所へは、省エネアドバイザー及びエコドライブ講師派遣に関する資料を別途送付します。

※希望する事業所が多数の場合には、要望に添えない場合があります。

～エコドライブ10のすすめとは～

- 1 ふんわりアクセル「eスタート」
- 2 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転
- 3 減速時は早めにアクセルを離そう
- 4 エアコンの使用は適切に
- 5 ムダなアイドリングはやめよう
- 6 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
- 7 タイヤの空気圧から始める点検・整備
- 8 不要な荷物はおろそう
- 9 走行の妨げとなる駐車はやめよう
- 10 自分の燃費を把握しよう

クールシェアスポットへの登録

クールシェアとは

- ◆ ひとり1台のエアコンの電源を切り、涼しい場所をみんなで共有することです。
- ◆ お店で、公共施設で、ご近所で、おうちでできる取組です。
- ◆ イベントで集まることもクールシェアになります。
- ◆ 県では、クールシェアスポットとして登録する事業所を募集中です。(詳しくは環境共生課ホームページを御覧ください。)

クールシェアスポットへの登録を	<input type="checkbox"/>	希望します
	<input type="checkbox"/>	希望しません
	<input type="checkbox"/>	検討します

※希望する、検討する事業所へは、登録に関する資料を別途送付します。



参加申込書と報告書は取り外してご使用ください。 様式2(従来編)

平成31年度 「福島議定書」事業(従来編) 取組結果報告書

事業所名						
担当者	部署		職名		氏名	
	電話番号		FAX番号			
	E-mail アドレス				公表の 可否	

※公表は事業所名のみであり、数値等を公表するものではありません。

平成31年度の取組内容について

取組分野(取り組んだ分野に「○」をつけてください。)						
1 緩和分野		2 適応分野			3 重点分野 (プラスチックごみ)	
取組期間			取組事業所数			
月	月	5月～10月のなかで、2～6ヶ月 を選択してください。 6月～9月、7月～8月等		事業所	複数の場合、事業所名の一覧表 (様式任意)を添付してください。	

※複数の事業所が一体となって取り組んでいる場合は、団体部門の対象となります。

1 緩和分野の取組結果

(1) 二酸化炭素排出削減量

基準年			目標削減%	
平成	年	削減の基準とした年を平成28、 29、30年より選択してください。	%	目標とした基準年に対する二酸化 炭素の排出削減量(%)を記載し てください。

ア 事業所における削減量	二酸化炭素 排出係数①	基準年		平成31年		削減量	
		使用量②	CO ₂ 排出量③ ①×② kg-CO ₂	使用量④	CO ₂ 排出量⑤ ①×④ kg-CO ₂	使用量 ②-④	CO ₂ 排出量 ③-⑤ kg-CO ₂
電気 (kWh)	0.56 ★1						
新電力 (kWh)	★2						
水道 (m ³)	0.58						
ガソリン (ℓ)	2.3						
軽油 (ℓ)	2.6						
灯油 (ℓ)	2.5						
A重油 (ℓ)	2.7						
LPガス (m ³)	6.5						
都市ガス (m ³)	2.2						
(その他)							
合計	-	-	(A)	-	(B)	-	(C)

- ★1 東北電力のみを使用している場合は1行目のみ記入してください。
 ★2 環境省HPの「電気事業者別排出係数の調整後排出係数」記入してください。
 分からない場合は購入している電気事業者名を記入してください。

削減率 $C/A \times 100$	%
-------------------------	---

- ※月別の使用量の合計を「使用量」欄に記入してください。
 ※記載のない燃料を使用している場合には、(その他)欄に記入してください。
 ※基準年と取組年度の事業所数が異なる場合には、参考として基準年の事業所数を記入してください。
 ※製造業の事業所においては、原単位(生産量当たりの排出量)による報告でも可とします。

平成31年度 「福島議定書」(従来編) 取組結果報告書

事業所名	
------	--

※実施した項目を記載してください。記入欄が不足する場合は、任意の様式に記入の上、添付してください。(資料添付可)

イ 職場交通マネジメント(車通勤からの転換)による削減量

取組人数	↓ 下式により1人あたりを計算し合計 →	削減量(単位:kg-CO ₂)
人		

一人あたりの二酸化炭素の排出量削減は下式とおり。

$$\text{通勤距離(km)} \times \text{車以外で通勤した日数} \div 10(\text{km/リットル}) \times 2.3(\text{kg/リットル})$$

*ガソリンの二酸化炭素排出係数 2.3(kg/リットル)
*自動車の標準的な燃費 10(km/リットル)とする

計算例

従業員	通勤距離 〔往復〕(km)	クルマ通勤をしなかった日数							削減量(kg - CO ₂)
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	合計	
〇〇	15	4	6	12	9	2	0	33	15×33÷10×2.3=114kg

(2)二酸化炭素の排出量削減に向けた取組内容

節電	
節水	
使用燃料削減	
温暖化対策の取組意識向上のための工夫	
職場交通マネジメント	
ゼロエミッション	
電源の見直し	
関連する社会貢献活動	

2 適応分野の取組結果

設定した取組目標	真事業所が考えた課題や防止・軽減を目指すリスクに対する目標または対策を設定してください。
暑さ対策	
風水害等の被害対策	
適応をビジネス機会と捉えた企業活動	
関連する社会貢献活動	

3 重点分野(プラスチックごみ対策)の取組結果

設定した取組目標	真事業所が考えた課題や防止・軽減を目指すリスクに対する目標または対策を設定してください。
プラスチック製品の3R	
関連する社会貢献活動	

●「みんなでエコチャレンジ」の参加状況

応募用紙の配布枚数

枚

●次年度の参加について、参加継続を希望しない場合、下のチェックボックスのいずれかに☑してください。

次年度の参加は検討中 次年度は参加しない

「福島議定書」事業
事業所版
取組内容の
ご紹介

運輸・設備業・その他部門(従来編)

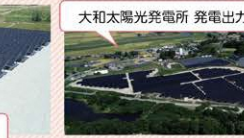
大槻電設工業株式会社



大槻電設工業株式会社 省エネ活動 取組み実績



再生可能エネルギーによるCO₂排出量削減



エコキャップ運動・社会貢献活動

今年はこちらに集まりました!
エコキャップ: 87,000個
プルタブ: 31,800個



「福島議定書」事業
事業所版
取組内容の
ご紹介

団体部門(従来編)

福島交通株式会社



職場交通マネジメント

ノーマイカー通勤の推進
全社員へ電子回覧
報告書として回収する



可燃ごみの削減

社内から発生するゴミを
きっちり分別・リサイクルへ
分別を分かりやすくするため
ゴミ箱に絵で表記
古紙は回収業者へ委託



地球温暖化対策に
積極的に取り組んでいます



福島交通 株式会社
Fukushima Transportation, Inc.

公共交通機関を利用して
CO₂減らそう

社会貢献活動

地域団体、学校関係、
高齢者向け等で
「バスの乗り方教室」を開催
慣れないバスについて学んで
自家用車からバスへシフト!
渋滞緩和とCO₂削減へ貢献



省エネタイプへ切替



省エネ設備を
導入して
社屋の建替え



照明器具のLED化

平成30年度福島県省エネ対策推進事業補助金活用



一想定される効果一
電気使用量約70%削減
(照明のみ)



「福島議定書」事業参加事業所の皆様



平成30年度従来編 オフィス・店舗等部門

★★	会津信用金庫	★	東西しらかわ農業協同組合
★★	公立大学法人会津大学	★★	株式会社東日路政コンサルタント
★	公立大学法人会津大学短期大学部	★★	株式会社東邦銀行 優秀賞
	有限会社熱海昭月	★	東北グリーン運輸株式会社
	油善株式会社		東北電力株式会社 原町火力発電所
★★	株式会社有明		東北ポートサービス株式会社原町営業所
	いわき市家用自動車協同組合	★	株式会社トーカン
★★	いわき信用組合		トーホクサービス株式会社
	いわき地区電気工事協同組合	★	株式会社二嘉組
★★	株式会社インフォメーション・ネットワーク福島		日本精測株式会社 セレソよねだい
	エンドウ理容	★	二本松商工会議所
★	一般財団法人温知会 会津中央病院	★★	二本松信用金庫
	株式会社蔭山工務店	★★	日本郵便株式会社 東北支社
	公益財団法人金森和心会 針生ヶ丘病院		株式会社磐梯園
	喜久田町商工会	★★	ひまわり信用金庫
	北日本電線株式会社 福島支社		福交整備株式会社
	株式会社共栄ブレーン 入賞	★	公益社団法人福島県浄化槽協会
★★	キョウワプロテック株式会社		福島県信用保証協会
★	株式会社クレハ環境		株式会社福島建設工業新聞社
	鴻池・前田・西武・株木特定建設工事共同企業体特定		福島県電機商工組合
	廃棄物セメント固化処理業務工事事務所	★★	福島県土地改良事業団体連合会
★	桑折町役場 奨励賞	★★	公益社団法人福島県トラック協会
★	郡山女子大学	★	福島県農業協同組合中央会
★	郡山女子大学短期大学部		社会医療法人福島厚生会 介護付有料老人ホームシャローム、福島第一病院
★★	郡山信用金庫		福島さくら農業協同組合
	有限会社みづほ郡山ライスセンター	★★	福島信用金庫
★	寿建設株式会社	★★	国立大学法人福島大学
	株式会社小林 eco ショップコバヤシ	★	福島トヨペット株式会社
	株式会社コンピューターシステムハウス 入賞		株式会社福島マツダ
	信夫木材通商株式会社	★★	株式会社福島民報社
★★	常磐火力産業株式会社	★★	富士ゼロックス福島株式会社 最優秀賞
★★	白河信用金庫		株式会社古川工務店
	有限会社新電気商会		ヘアルーム友
★★	須賀川瓦斯株式会社 本社		株式会社ペスコ 福島事務所
★★	須賀川信用金庫	★	ベスト学院株式会社
	須藤輪業商会		株式会社マツカワヤ 郡山ワシントンホテル
★★	生活協同組合コープふくしま		株式会社丸東
★	ゼビオ株式会社		三井住友海上火災保険株式会社 福島支店福島支社
★★	相馬共同火力発電株式会社		株式会社みらい会計
	株式会社ダイエー	★★	陸奥テックコンサルタント株式会社
★	株式会社大東銀行		株式会社やま陶
★★	株式会社ダイユーエイト		公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂香久山病院
	滝口木材株式会社		株式会社ユアテック 福島支社
	武田魚店		夢みなみ農業協同組合
	田村産業株式会社	★	株式会社ラジオ福島
	株式会社男子専科アオキヤ	★★	株式会社リオン・ドールコーポレーション
	株式会社地質基礎		リコージャパン株式会社 福島支社
	有限会社鐵扇屋		株式会社凜
★★	株式会社テレビユー福島 入賞		レストラン白鳥
	東京電力ホールディングス株式会社 福島第二原子力発電所		渡富建設株式会社





平成30年度従来編

製造業等部門

★	会津パッケージ株式会社	★	大同信号株式会社 浅川事業所
★	アルパインマニュファクチャリング株式会社	★	大同電器株式会社
	石橋工業株式会社	★★	竹松工業株式会社 須賀川工場
	株式会社いわき印刷企画センター		東京電力パワーグリッド株式会社 浜通り電力所
	NEC プラットフォームズ株式会社 福島事業所		東芝照明プレジジョン株式会社
	カルソニックカンセイ岩代株式会社	★★	藤寿産業株式会社
	共栄印刷株式会社		豊島硝子株式会社
	京セラ株式会社 福島郡山工場	★★	株式会社日ピス 福島製造所
	協同組合いわき材加工センター	★★	日本工機株式会社 白河製造所 入賞
	株式会社グリーン発電会津		株式会社福産建設
	三宝製薬株式会社福島工場	★★	株式会社フジ電科 福島第一工場
★★	株式会社シーズ		株式会社ホクシン
	新日本電工株式会社 郡山工場		株式会社山川印刷所 優秀賞
★★	大同化工株式会社		

平成30年度従来編

運輸・設備業・その他部門

	會津通運株式会社		株式会社東北入谷まちづくり建設
★★	安積運輸株式会社		東北発電工業株式会社 会津支社、新地支社
★★	泉電設株式会社	★★	株式会社ニノテック
★	茨城クリーン有限会社	★★	ひめゆり総業株式会社
		★★	ビルド商事株式会社
★★	磐城通運株式会社 <small>植田支店、植田支店火力営業所、小名浜支店、小名浜支店小名浜製錬営業所、平支店、本社、湯本支店</small>	★	福興産業株式会社
		★★	福島貸切辰巳屋自動車株式会社
★★	ウッドペッカー有限会社	★	福島県南土工業株式会社
	大槻商事株式会社		社会医療法人福島厚生会 複合施設ホリスティカかまた
	大槻電気通信株式会社	★	福島交通株式会社 団体部門賞
	大槻電設工業株式会社 最優秀賞	★★	株式会社福島総合エンジニア
	株式会社北福島タクシー 入賞		蓬莱東内科
★★	合資会社共立社	★★	株式会社ホームドクター
★★	株式会社クリーン商会	★	株式会社堀川環境セキュリティ
	株式会社ケーイーティ	★★	水ケアシステム有限会社
★	県北清掃環境サービス協業組合		医療法人社団明正会 あきら整形外科
★	郡山運送株式会社	★	株式会社モンマ
	株式会社島工業	★	株式会社柳田産業
	株式会社シンエイ	★★	山川産業有限会社
★	須賀川瓦斯株式会社 LPG 供給センター	★★	山木工業株式会社 優秀賞
★	株式会社相双環境整備センター		六洋電気株式会社
★	株式会社タイセークリーン本社	★★	株式会社渡辺組
★★	東邦興産株式会社		



H29上級編

★★	会津オリンパス株式会社 入賞		株式会社サンフレックス永谷園
	会津碍子株式会社		株式会社 CKF
★	アサヒビール株式会社 福島工場	★	住友ゴム工業株式会社 白河工場
★	アルパイン株式会社		日立オートモティブシステムズハイキャスト株式会社
★	AGC エレクトロニクス株式会社	★	株式会社日立パワーデバイス
★	小名浜吉野石膏株式会社	★	福島ゴム株式会社
★	北芝電機株式会社 優秀賞	★	富士通アインテック株式会社 最優秀賞
★★	株式会社クレハ 生産・技術本部いわき事業所	★	公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂総合病院
★★	生活協同組合コープあいづ	★	ユニ・チャームプロダクツ株式会社 Global 生産本部福島工場

地球温暖化対策を推進していただきありがとうございます。

★: 5~9回参加 ★★: 10回以上参加



平成30年度 「福島議定書」事業 表彰式 (平成31年2月)



平成30年度は、従来編・上級編合わせて1,591事業所の皆様に取組いただきました。
各事業所から報告いただいた取組結果報告に基づき、審査を行い、取組が優秀な事業所を表彰しました。

● 従来編及び上級編 受賞団体一覧 ●

平成30年度従来編	部門	事業所名
最優秀賞	オフィス・店舗等	富士ゼロックス福島株式会社
	製造業等	アルパインマニュファクチャリング株式会社
	運輸・設備業・その他	大槻電設工業株式会社
優秀賞	オフィス・店舗等	株式会社東邦銀行
	製造業等	株式会社山川印刷所
	運輸・設備業・その他	山木工業株式会社
団体部門賞		福島交通株式会社
入賞	オフィス・店舗等	株式会社テレビユー福島
		株式会社共栄ブレーン
		株式会社コンピューターシステムハウス
	製造業等	日本工機株式会社 白河製造所
	運輸・設備業・その他	株式会社北福島タクシー
		磐城通運株式会社
奨励賞		桑折町役場

平成29年度上級編	事業所名
最優秀賞	富士通アイソテック株式会社
優秀賞	北芝電機株式会社
入賞	会津オリンパス株式会社

※上級編は取組期間が1年間であるため、取組年度の翌年に表彰を実施

福島議定書に関するお問い合わせ・提出先一覧

県庁、地方振興局名	部署	住所	電話	FAX
県庁	環境共生課	〒960-8670 福島市杉妻町2-16	024-521-7813	521-7927
			メール: giteisyo@pref.fukushima.lg.jp	
県北地方振興局	環境課	〒960-8670 福島市杉妻町2-16	024-521-2721	521-2855
県中地方振興局	環境課	〒963-8540 郡山市麓山1-1-1	024-935-1503	925-9026
県南地方振興局	環境課	〒961-0971 白河市昭和町269	0248-23-1421	23-1507
会津地方振興局	環境課	〒965-8501 会津若松市追手町7-5	0242-29-3912	29-5520
南会津地方振興局	県民環境課	〒967-0004 南会津町田島字根小屋甲4277-1	0241-62-2061	62-5209
相双地方振興局	環境課	〒975-0031 南相馬市原町区錦町1-30	0244-26-1232	26-1120
いわき地方振興局	県民生活課	〒970-8026 いわき市平字梅本15	0246-24-6203	24-6228